

# さいたま市教組情宣

さいたま市  
教職員組合  
(埼教組)

TEL 641-6763

FAX 648-3567

e-mail

saitama@kyoui

ku-net.org

2004.12.2

(木)

No. 74

## あなたはどの思いですか(3)

・旧浦和地区の小学校で行われている  
バスケットボール大会、水泳大会、サッカー大会、

## 水泳大会について寄せられたご意見から

○金管バンドの中山道パレードに向けた練習も同時期である。そのため、両方を掛け持ちしている児童は、水泳大会の練習を休まざるをえない。

(浦和区の方から)

○指導体制は、体育部だけでなく全教師で分担、指導体制を取っている。当番の回数は、夏休み前、一人二から三回。夏休みに入ってから二から三回。(南区の方から)

○学期末の短縮がない時に指導して、成績などつけられない。

○体育の授業に比べ、大会の練習が多すぎる。

○とびこみの指導は普通していないのに、無理にさせている。事故はなかったのか。

○スイミングの子が強い。

(以上、中央区の方から)

○児童は、習い事と塾(進学塾)の夏季講習のため泳力のある子も水泳大会に参加しない。そのため、六年生の大会参加者が少なく困っている。フルエントリーできない。

(南区の方)

○学校体育でやるべきことか問題は残るが、肯定的に考えて指導している。

(南区の方から)

## 「意見をお待ちしています」

寄せられたご意見の中に、「とびこみの指導は普通していないのに、無理にさせている。事故はなかったのか。」というものがありません。残念ながら、旧浦和市の時に、事故が起きています。

女性教職員の皆さん

## ゆとりをきって

## 生き生きと

病気休暇や生理休暇の用紙が職員室のどこにあるか知っていますか。管理職の先生も知らないこともあります。ぜひ、確かめてください。病休も生理休暇も時間単位で取れます。三十分でも取れるんですよ。調子が悪いときなど、無理せず休みを取りましょう。

## 急増する乳ガンの不安に朗報

二〇〇三年度から婦人科検診の年齢制限が撤廃されました。さらに、乳ガン検診の検査方法をより精度の高いものになりました。これに伴う負担額の増額も個人負担に転嫁しないなどの改善が行われました。急増する乳ガンの不安にちよつとした朗報ですね。

## 女性の要求・声を寄せてください

忙しく目まぐるしい毎日。皆さんは、いかがお過ごしですか。あまりに忙しいとつい考えることが少なくなりがちですが、ちよつと待ってください。この忙しさを和らげたり、解消していくためには、女性の皆さんの力が必要です。日頃の悩みごと、疑問、改善してほしいことなどぜひお知らせください。組合で要求書をつくり、交渉しています。何かお困りの方は、職場の組合員に相談するか、組合事務所へご連絡ください。

## ほっと

## タイム



「指導者の先生がお見えになったので、皆さん起立してください。」

教務主任の指示で、参加した職員が起立して指導者を迎えます。「礼。」

「着席してください。」

こうして校内研究会が始まります。終了後、再び「起立」「礼」「着席」の合図で研究会が終わります。

さらに、終了後、指導者が帰るときには、玄関まで見送ります。これって、おかしくないですか。どこの学校でも同じだと思いますが、全体協議の最後には、授業者と指導者にお礼の言葉を述べています。それで十分ではないでしょうか。指導者の方も私達も、さいたま市の教育のために努力する同じ職員なのに、特別扱いをする必要はないと思えますが、